

2024 年度単位認定試験の問題登録・確認等業務委託 仕様書

放送大学学園（以下「本学園」という。）における、2024 年度の単位認定試験問題の登録・確認等業務について、請負者に発注する作業内容は以下のとおりとする。

I 件 名

2024 年度単位認定試験の問題登録・確認等業務委託

II 契約期間

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

III 業務概要

本学園において、次の業務を請負者に発注する。

なお、作業内容の詳細は、「Ⅶ業務内容」によること。

- （１）Web 単位認定試験システムへの問題登録（一部科目のみ）
- （２）Web 単位認定試験システムに登録された問題の確認
- （３）要修正事項についての連絡票作成
- （４）簡易な要修正事項についての修正作業
- （５）その他

IV 体 制

次の点を遵守すること。

- （１）作業計画及び人員計画（スケジュール表）を作成し、本学担当者に提出し了解を得ること。
- （２）請負者側の本調達に係るプロジェクトマネージャーを選任し、届け出ること。
プロジェクトマネージャーは、本調達類似業務の統括経験を 2 年以上有する者とし、企画から運用まで実質的な業務統括者として継続的に担当すること。
- （３）プロジェクトマネージャーの下に業務担当者を配置すること。業務担当者は、個々の業務の運用管理を行うとともに、各業務との連携を取りながら効率的に平行業務を行うこと。
- （４）業務担当者の下に作業スタッフを配置すること。作業スタッフは、必要に応じて業務の繁忙に対応できるように適宜配置を調整すること。作業スタッフは、一定期間、業務の作業手順を各業務担当者から指導を受けること。
- （５）試験問題等の漏えい防止のため、請負者は、あらかじめ学園の許可を得た作業場所以外で本業務を実施してはならない。

- (6) 請負者は、業務の全部を一括して又は分割して、第三者に再委託してはならない。やむを得ず業務の一部を第三者に再委託する場合、業務を請負った者は、あらかじめ所定の事項について学園に申請をした上で承諾を得なければならない。
- (7) 請負者は、その進捗状況の報告及び作業の確認並びに問題点の協議又は解決が円滑に行えるような連絡の場を設置すること。
- (8) 請負者は、本業務完了後に、本学園の単位認定試験問題の登録確認等業務の方法又は業務効率化についての提案等を書面にて提出すること。
- (9) 本委託を遂行するための作業期間中に、地震・大雪などの災害等により、作業に大幅な遅延等が発生した場合には、プロジェクトマネージャーは本学園職員に確認を行った上、作業スケジュールの回復に務めること。なお、作業スケジュールの回復作業に掛かる費用負担は双方の協議による。
- (10) 本委託を遂行するために、「Ⅶ. 業務内容」に記載がない作業等が発生した場合、請負者の責任において作業を行うこと。その場合の費用負担は双方の協議による。

V 処理件数等

単位認定試験の科目数及び作業期間等については次のとおり。

(1) 作業期間（予定）

第 1 学期	第 2 学期
2024 年 5 月中旬 ～ 2024 年 7 月上旬	2024 年 11 月中旬 ～ 2025 年 1 月上旬

- ・ 詳細な作業スケジュール（予定）については別紙を参照すること。
- ・ 各学期の作業期間前（第 1 学期：4 月頃、第 2 学期：10 月頃）に、当該学期の作業内容・スケジュールについて学生課と打合せを行うものとする。

(2) 科目数（予定数量）

	出題形式	第 1 学期	第 2 学期
① 登録業務	択一式科目	1 科目	1 科目
	記述式科目	0 科目	0 科目
	併用式科目	0 科目	0 科目
	計	1 科目	1 科目
② 確認業務	択一式科目	339 科目	288 科目
	記述式科目	37 科目	33 科目
	併用式科目	16 科目	13 科目
	計	392 科目	334 科目

- ・ 出題形式については以下のとおり。
 - 択一式・・・選択肢を選び解答する問題のみが出題される科目
 - 記述式・・・記述により解答する問題のみが出題される科目
 - 併用式・・・択一式問題と記述式問題の両方の問題が含まれている科目

(3) 作業件数（予定数量）

作業項目	作業科目数 (1年あたり)
(1) 問題登録作業	2 科目
(2) 問題確認作業	726 科目
(3) 要修正箇所連絡票の作成	200 科目 (起票件数 250 件)
(4) 簡易な要修正事項についての修正作業	260 科目

VI 請負条件

次の条件をいずれも満たしていること。

- (1) 国際標準規格 ISO/IEC27001 の認証を取得していること。
- (2) 過去に大学等での試験問題登録・確認等の作業の実績があること。
- (3) その他、作業を請負うにあたり、以下のことを満たし、実施できること。また、本学が要求する場合には、それらを証明するための書類を提出できること。
 - ① 請負者が実施する作業には、本学園担当者が立ち会うことができること。
 - ② LMS(Moodle)、パソコン（エクセル、ワード等のソフトを含む）操作、又はこれらと同等の操作実績があること。
 - ③ 書類・データ等を、適切かつ安全に保管できること。また、本学園にあらかじめ了承を得た場所以外に持ち出すことなく作業を行うことができること。
 - ④ 請負者は、契約期間中に取得したデータについては契約期間が終了した段階で全て削除することとし、その機密保持に努めること。
 - ⑤ この契約の事項について、本学園の承諾を得ないで第三者に継承してはならない。また、本学園は必要に応じ、請負者が契約の内容について誠実に遂行しているかを実地確認することができること。
 - ⑥ 請負者は、この契約の実行上、知り得た内容について他に漏らし又は他の目的に使用しないこと。なお、この機密保持義務は、本契約終了後も継続すること。
 - ⑦ 請負者は、本業務に関する作業手順書を作成し、本学園の承認を受けること。作業手順書は随時更新し、実作業とのかい離を防止できること。
 - ⑧ 請負者は、本業務の実施に際し作業工程、作業者が確認できる作業記録表等を各作業単位で作成し、逐次作業履歴が記録できること。また、作業記録表は随時更新し、実作業とのかい離を防止できること。

VII 業務内容

(1) 問題登録作業

- ① 請負者は、試験問題版下（Word 及び PDF ファイル）を使用し、Web 単位認定試験システムへ問題文及び解答選択肢を登録すること。
 - ・ Web 単位認定試験へ csv 登録を行えない科目のみが登録作業の対象となる。

(2) 問題確認作業

- ① 請負者は、本学園が Web 単位認定試験システムへ csv 登録を行った各試験問題の問題文及び解答選択肢について、本学園が提供する試験問題版下（Word 及び PDF ファイル）と同様に表示できているか、文字化けや画像が粗い等、解答に支障が出る恐れのある問題がないかを確認すること。
 - ・ 本学園において確定した試験問題を Web 単位認定試験システムへ登録した後、請負者に連絡を行うので、連絡者はその連絡を受けて作業を行う。
 - ・ 確認作業において修正を要する事項を発見した場合は、(3) 又は (4) の対応を行うこと。
 - ・ 具体的な確認項目や修正要否の判断基準については、各学期の作業期間前に本学園から指示を行う。

(3) 要修正箇所連絡票の作成

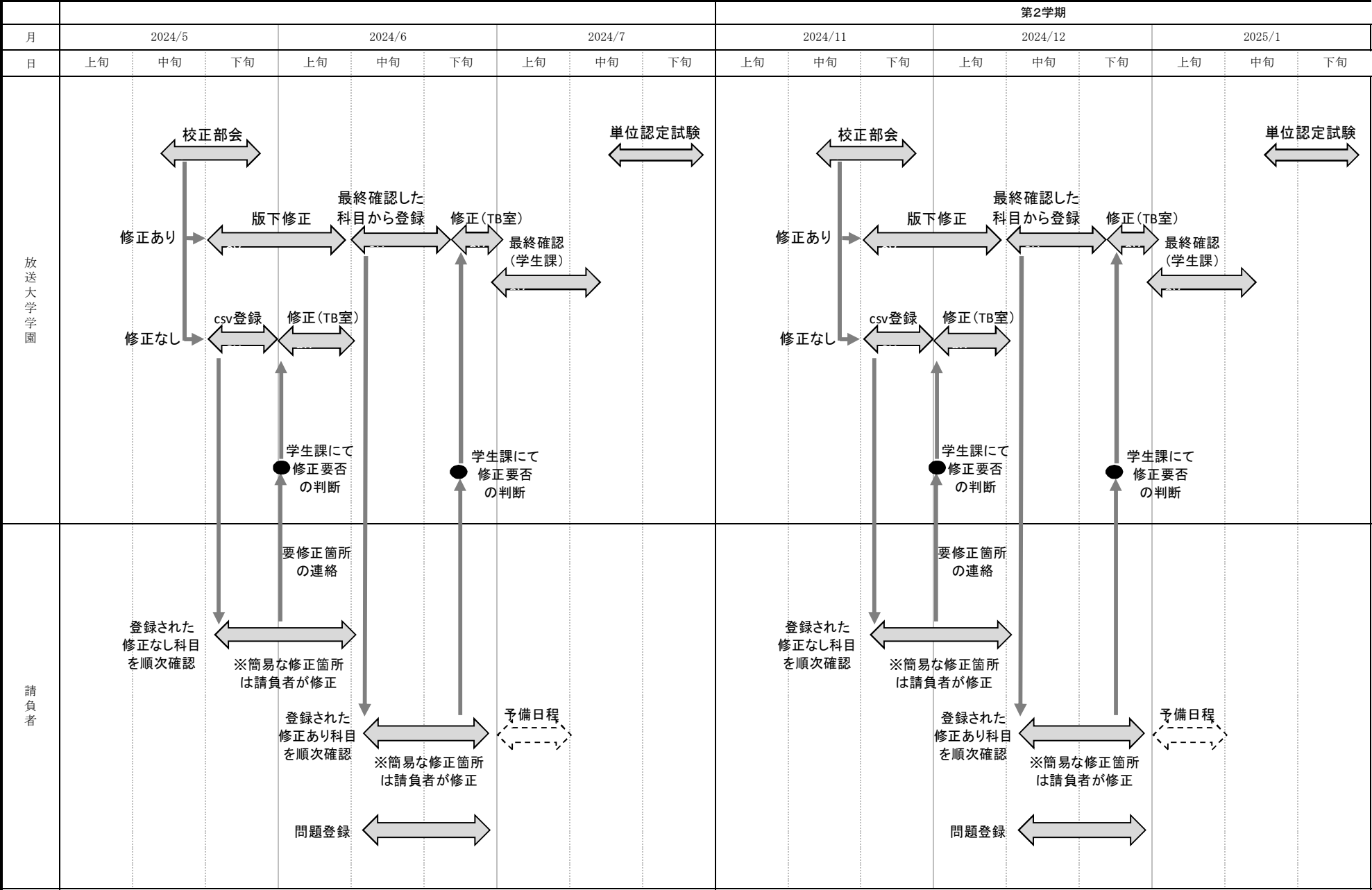
- ① 請負者は、(2) における確認の結果、試験問題が Web 単位認定試験システム画面上で適切に表示できておらず、受験者の解答に支障が出る恐れがあると考えられる事項（(4) の作業対象となるものを除く。）について、要修正箇所連絡票に科目名・問番号・状況等を記載し、本学園へ連絡する。
 - ・ 要修正箇所連絡票に記載された事項については、本学園において修正の要否を確認し、修正が必要なものは本学園内のテストバンク室にて修正を行う。

(4) 簡易な要修正事項についての修正作業

- ① 請負者は、(2) における確認の結果、試験問題が Web 単位認定試験システム画面上で適切に表示できておらず、受験者の解答に支障が出る恐れがあると考えられる事項のうち、簡易に修正可能なものについて、直接修正を行う。
 - ・ 直接修正を行った事項については要修正箇所連絡票の作成は不要とし、業務完了時に本学園へ修正件数、修正科目名、修正事項等を報告する。

※ 問題登録・確認作業の具体的な手順等については、「Web 単位認定試験 問題登録・確認作業手順書」及び「Web 単位認定試験 問題登録・確認作業のチェック項目」を参照すること。ただし、前学期の実施状況を踏まえて学期ごとに見直す場合がある。

2024年度単位認定試験問題の登録・確認等業務委託 スケジュール(予定)



Web 単位認定試験 問題登録・確認作業手順書

2024年1月

目 次

Web 単位認定試験 問題登録の流れ.....	1
作業スケジュール	3
作業環境等	4
Web 単位認定試験システム URL.....	4
ブラウザ.....	4
システム操作手順	5
1. 問題を確認する.....	5
2. 問題を修正する.....	8
3. 問題を手動で新規登録する（選択記述式問題以外）	15
4. 問題を手動で新規登録する（選択記述式問題）	21
5. 問題の並び替え・削除	30

Web 単位認定試験 問題登録の流れ

■CSV 登録科目の場合

STEP1 試験問題版下（確定版）の Word と PDF を受領する

↓

STEP2 CSV 登録された試験問題を版下と照合して確認する

↓

STEP3 CSV 登録された試験問題を版下と照合して修正する

↓

STEP4 事前訂正を反映する（ある場合）

■CSV 登録不可科目の場合

STEP1 試験問題版下（確定版）の Word と PDF を受領する

↓

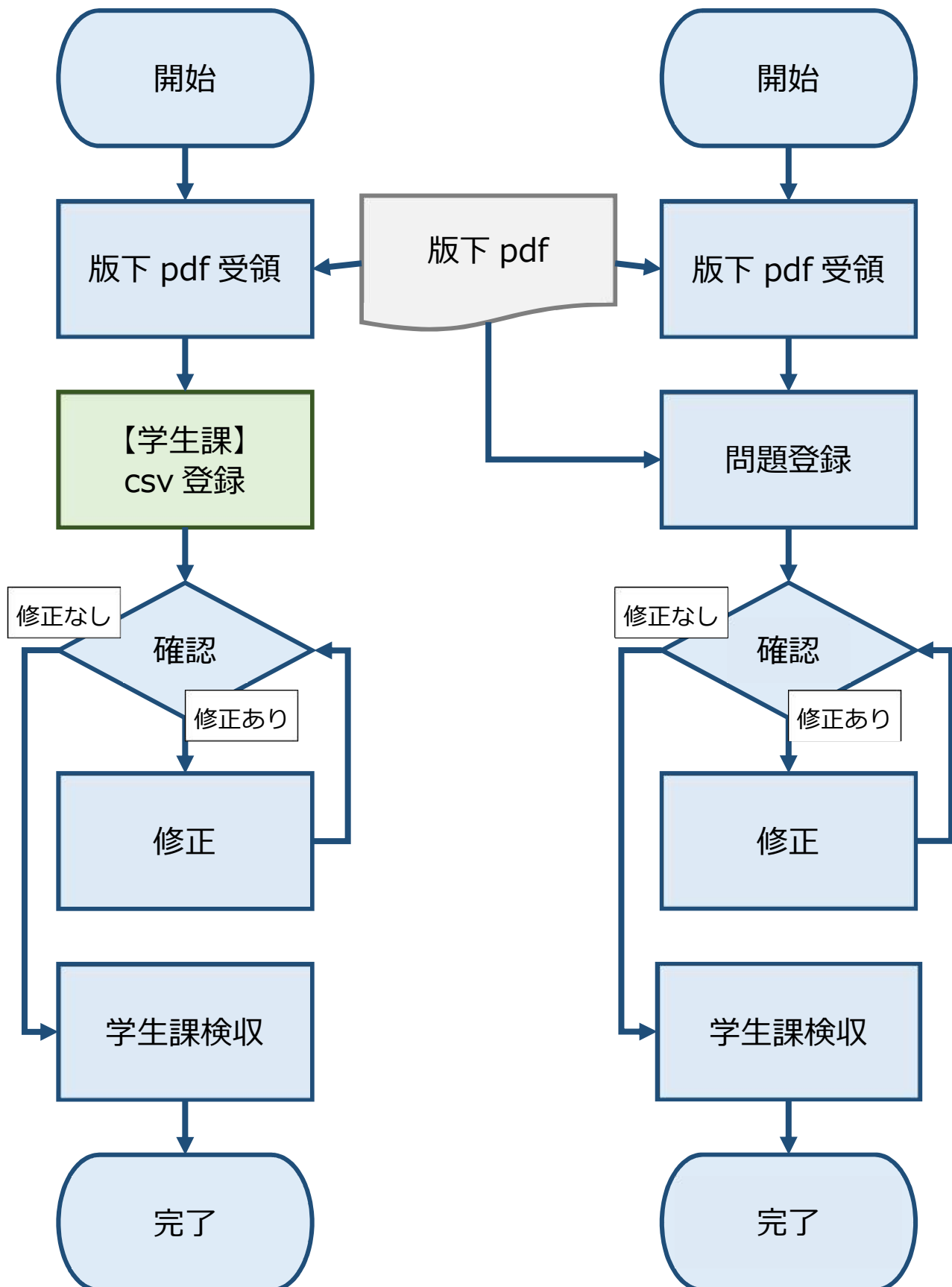
STEP2 版下と照合しながら試験問題を登録する

↓

STEP3 事前訂正を反映する（ある場合）

CSV 取込可能

不可



作業スケジュール

*日付は目安です。年度学期によって前後します。

時期*		問題登録作業
5月20日	11月20日	学生課から「科目別登録方法一覧」「進捗管理表」を連絡
5月24日 ～5月30日	11月17日 ～24日	単位認定試験問題 校正部会 開催 →以降、随時学生課から ・校正なしの科目（CSV・CSV以外）のWord・PDFを受け渡し ・校正なしの科目（CSV）をCSV登録
5月26日 ～6月9日	11月21日 ～12月8日	校正なしの科目（CSV登録）の確認&修正作業
6月9日	12月8日	学生課から ・校正ありの科目（CSV）をCSV登録 ・校正ありの科目（CSV・CSV以外）のWord・PDFを受け渡し
6月9日 ～6月27日	12月8日 ～12月27日	校正ありの科目（CSV登録）の確認&修正作業
6月12日 ～6月28日	12月11日 ～12月27日	CSV登録不可科目の個別登録作業 （第2学期は12/29～1/3年末年始休業）
7月1日	12月22日	学生課から事前訂正連絡
7月1日 ～7月8日	12月22日 ～1月4日	事前訂正反映作業
7月14日 ～7月22日	1月19日 ～1月27日	単位認定試験期間

作業環境等

Web 単位認定試験システム URL

■本番環境 →

■検証環境 →

通常は本番環境で作業する。

管理者権限を使用するため、取り扱いには十分注意すること。

なお、ログイン ID 及びパスワードは別紙にて通知する。

ブラウザ

問題の登録及び確認にあたっては、基本的に Google Chrome で行うこと。

システム操作手順

1. 問題を確認する

CSV 取込により登録した問題について、版下 PDF と見比べ、表示等におかしなところがないかを確認する。

＊確認・修正基準については、別紙「Web 単位認定試験問題登録・確認作業のチェック項目」を参照のこと。

○確認画面までの行き方

①TOP 画面から、

「コース」→「20XX-X 単位認定試験」→「確認する科目の科目名」→「単位認定試験【〇〇式】」の順にクリックし、確認する科目の小テスト（単位認定試験）を開く（「コースを検索する」に科目コードまたは科目名を入れても良い）。



システム操作手順 1. CSV 登録した問題を確認する

単位認定試験【検証系】

管理 ユーザ

単位認定試験

単位認定試験 / 単位認定試験

コースを管理する

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - その他
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 ('22)
 - 1140027 運動と健康 ('18)

コースカテゴリ: 単位認定試験

コースを検索する

Go

初歩からの物理 ('22)

運動と健康 ('18)

基礎看護学 ('16)



単位認定試験【検証系】

管理 ユーザ

初歩からの物理 ('22)

単位認定試験 / 単位認定試験 / 1760157 初歩からの物理 ('22)

編集モードの終了

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 ('22)
 - 参加者
 - バッジ
 - 評価
 - 単位認定試験
 - 1140027 運動と健康

科目一覧に戻る

編集

+ 活動またはリソースを追加する

単位認定試験

+ 単位認定試験【択一式】

編集



単位認定試験【検証系】

管理 ユーザ

初歩からの物理 ('22)

単位認定試験 / 単位認定試験 / 1760157 初歩からの物理 ('22) / 単位認定試験 / 単位認定試験【択一式】

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 ('22)
 - 参加者
 - バッジ
 - 評価
 - 単位認定試験
 - 単位認定試験【択一式】
 - 1140027 運動と健康 ('18)

単位認定試験【択一式】

受験可能回数: 1

この小テストは 2021年 11月 24日(水曜日) 09:00 から受験可能となりました。

制限時間: 50 分

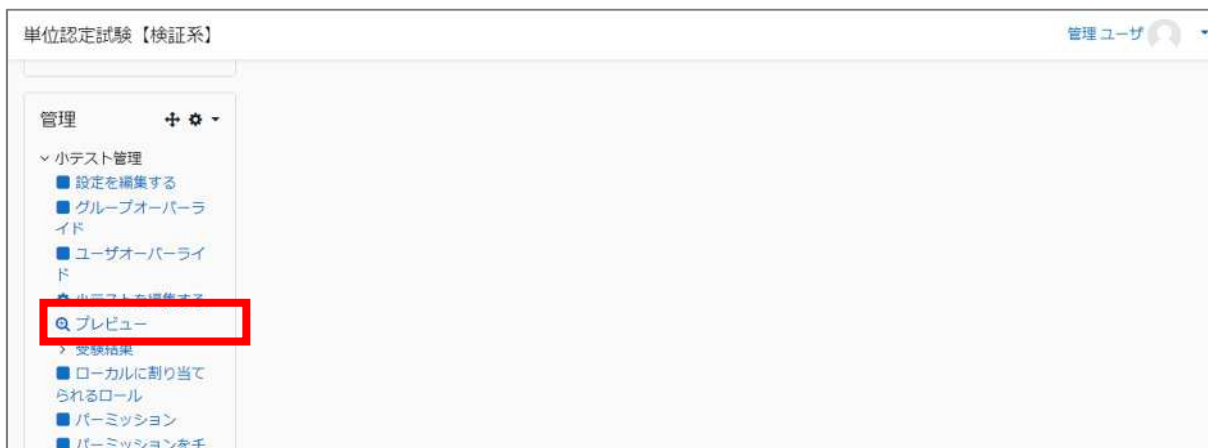
あなたの前回の受験概要

状態	レビュー
進行中	

前回の受験を続ける

システム操作手順 1. CSV 登録した問題を確認する

- ②小テスト（単位認定試験）の画面で、画面をスクロールして、左側の「管理＞小テスト管理」から「**プレビュー**」をクリック。



- ③受験画面のプレビューが開くので、版下 PDF と見比べて、表示等がおかしな箇所があれば、必要に応じてキャプチャをとり、「要修正箇所連絡票」に記録する。



2. 問題を修正する

問題の修正が必要な場合は、問題編集画面から次のとおり行う。

(1)問題編集画面を開く


- ①「1. 問題を確認する」と同じ手順で問題参照画面を開き、修正する問の左にある「問題を編集する」をクリック。

The screenshot shows the '問題参照画面' (Problem Reference Screen) for '化学反応論－分子の変化と機能（'17）'. On the left, there is a '問題リンク' (Problem Link) section with a grid of buttons numbered 1 to 10. Below the grid is a '残り時間 0:49:34' (Remaining Time) and a button to '新しいプレビューを開始する' (Start new preview). In the center, there is a '問題 1' (Problem 1) section with a '問題を編集' (Edit problem) button highlighted in a red box. To the right, the question text is displayed: 「量子力学前史」に関する次の①～④の記述の中で、語っているものを一つ選べ。 (Choose one of the following descriptions ①～④ related to the history of quantum mechanics).

- ②問題編集画面が開く。

The screenshot shows the '問題編集画面' (Problem Edit Screen) for '化学反応論－分子の変化と機能（'17）'. On the left, there is a 'ナビゲーション' (Navigation) section with a list of links. The main area is titled '多肢選択問題の編集' (Edit multiple-choice problem). It contains fields for '現在のカテゴリ' (Current category), 'カテゴリに保存する' (Save to category), '問題名' (Problem name), and '問題テキスト' (Problem text). The '問題テキスト' field is highlighted in red and contains the same question text as the previous screen: 「量子力学前史」に関する次の①～④の記述の中で、語っているものを一つ選べ。

(2)文字列を編集する

- ①編集したい部分のテキストエディタ上部「」ボタンをクリックして、メニューを開く。




- ②各メニューを使用して、修正したい箇所の文字列を修正する。



太字	選択した部分の文字を太くする
斜体（イタリック）	選択した部分の文字を斜体にする
HTML 編集モード	HTML 編集モードを開き、HTML タグを編集する
書式をクリアする	選択した部分の書式をクリアする

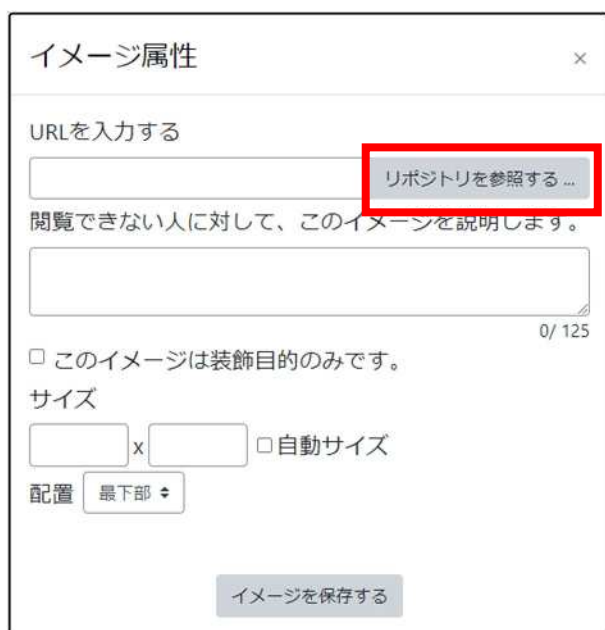
システム操作手順 2. CSV 登録した問題を修正する

(3)画像を挿入する

- ①画像を挿入する場合は、画像を挿入したい場所にカーソルを合わせて、「」ボタンをクリックする。

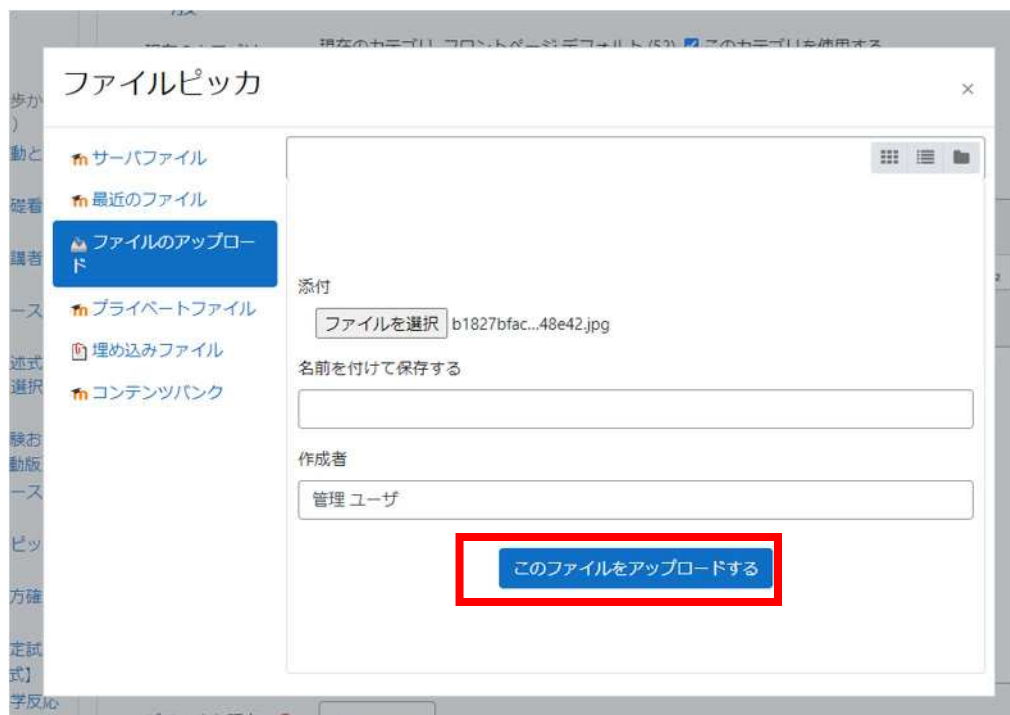
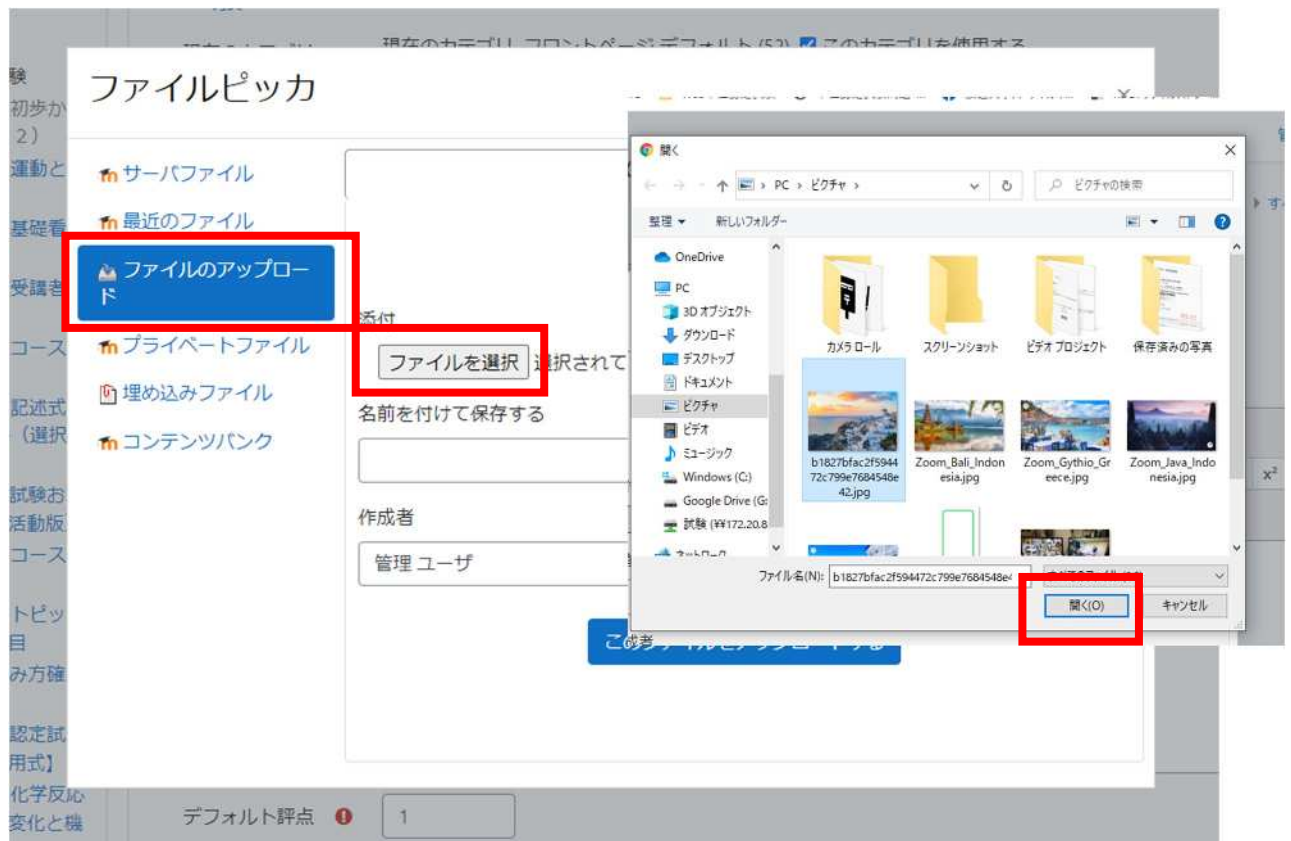


- ②「イメージを探すまたはアップロードする」をクリック。



- ③「ファイルのアップロード」をクリックし、「ファイルを選択」から画像を選択→「このファイルをアップロードする」をクリック。

システム操作手順 2. CSV 登録した問題を修正する



システム操作手順 2. CSV 登録した問題を修正する

- ④「このイメージは装飾目的のみです。」にチェックを入れ、「イメージを保存する」をクリックすれば、画像が挿入される。

イメージ属性

URLを入力する

https://shiken-test.ouj.ac.jp/shiken_moodle/draftfile.php/95/user/draft/153711501/b1827bfac2f594472c799e7

リポジトリを参照する ...

閲覧できない人に対して、このイメージを説明します。

☒

このイメージは装飾目的のみです。

サイズ

4572

x

3048

☒自動サイズ

配置 最下部 ▾



イメージを保存する



タ送信

リンク集

2022年度第1学期 日程

Web単位認定試験の利用期間

体験版開始

2021年
12月21日 (火) 10時

単位認定
試験期間

2022年
7月15日 (金) 9時～
7月26日 (火) 17時

お申し込み期間
(利用不可)

未定

問い合わせ先

Web単位認定試験システムに関する
こと


web-shiken@ouj.ac.jp (Web単位認


選択肢 4


☒ 1


A B I
































































④紛争地での外傷の創処置においては、不潔創が多いため、1回目は創部洗浄とデブリドマンのみを行い、縫合は後日に行うのが原則である。




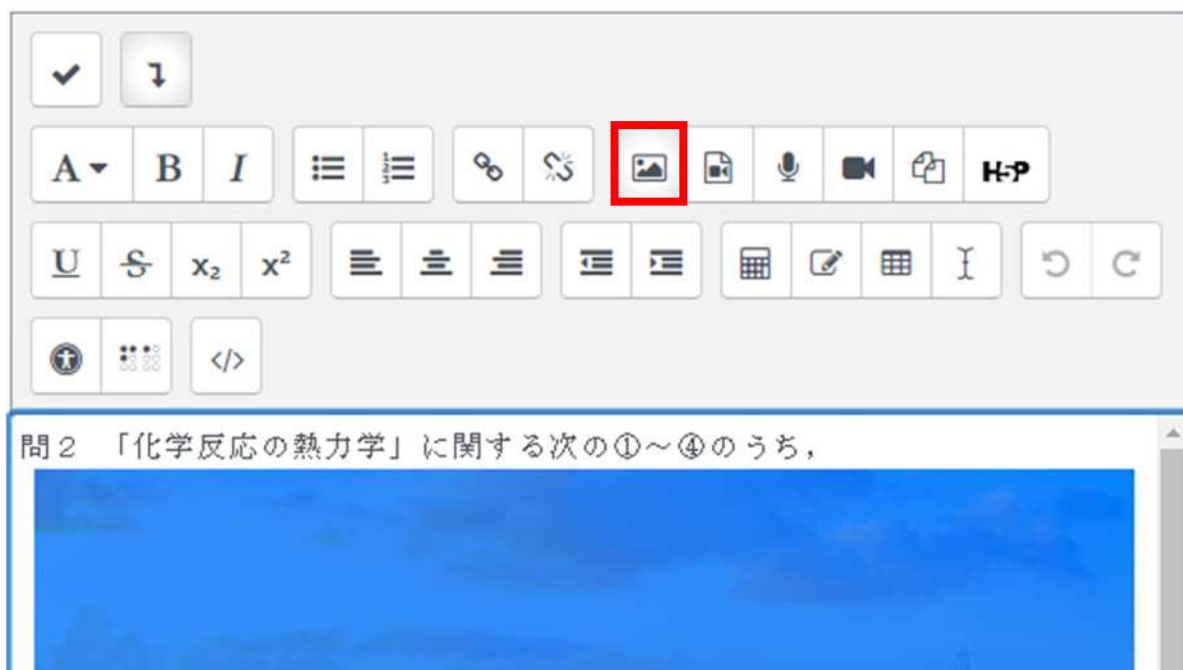
正解数(評価)

100%

フィードバック

☒ 1

- ⑤画像のサイズが大きすぎる or 小さすぎる場合は、画像を左クリックしてから、「」ボタンをクリックする。



自動サイズにチェックが入っていれば縦横比が維持されるので、横か縦の一方に数字を入力すれば良い。

URLを入力する

[リポジトリを参照する ...](#)

閲覧できない人に対して、このイメージを説明します。

0 / 125

☒ このイメージは装飾目的のみです。

サイズ

x ☒ 自動サイズ

配置



システム操作手順 2. CSV 登録した問題を修正する

(4)変更内容を保存する

変更を加え終わったら、画面最下部の「変更を保存する」をクリックすることで、変更内容が保存される（「変更を保存して編集を続ける」を押し、編集画面にとどまったまま変更内容を保存することも可能）。

The screenshot displays a web interface for editing CSV-registered problems. On the left sidebar, there is a '問合せ先' (Contact) section with a link to 'こちらからお問合せください。' and a 'ブロックを追加する' (Add Block) section with a '追加 ...' button. The main content area features a blue button at the top that says 'さらに3個の選択肢入力欄を追加する'. Below this is a list of expandable sections: '総合フィードバック', '複数受験', 'タグ', and '作成日時/最終更新日時'. At the bottom of the main area, there are two buttons: '変更を保存して編集を続ける' (Save and Continue Editing) and 'プレビュー' (Preview). The '変更を保存して編集を続ける' button is highlighted with a red rectangular box. To its right is a 'キャンセル' (Cancel) button. At the very bottom, a red warning icon is followed by the text: 'マークが付けられたフィールドは必須入力フィールドです。' (Fields marked with a mark are required input fields).

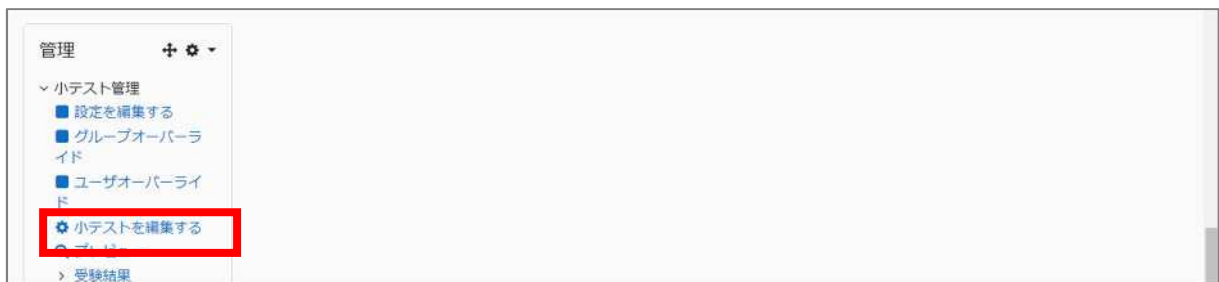
3. 問題を手動で新規登録する（選択記述式問題以外）

(1)小テスト（単位認定試験）の編集画面を開く

問題を登録したい科目の小テスト（単位認定試験）を開くと、1問も問題が入っていない場合は、下図のような画面が表示されるので、「小テストを編集する」をクリック。



または、画面をスクロールして、左側の「管理>小テスト管理」から「小テストを編集する」をクリックすることでも、開くことができる。



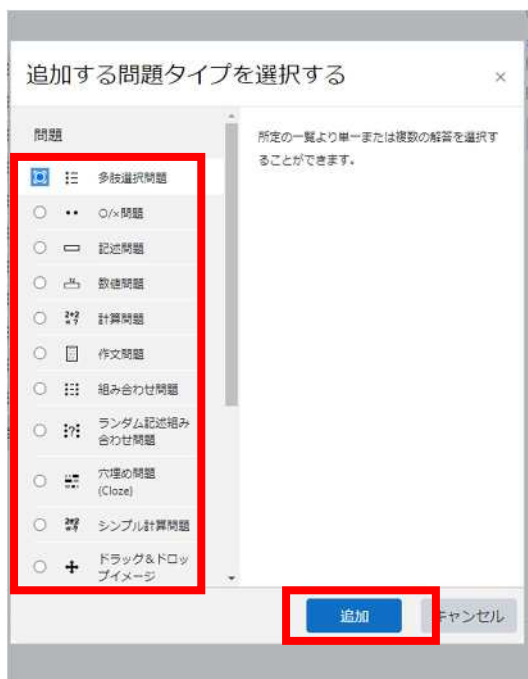
システム操作手順 3. 手動で新規登録する（選択式記述問題以外）

(2)問題を新規追加する

①「問題を追加する」をクリック。



②問題タイプを選んで「追加」をクリック。



択一式問題 → 「**多肢選択問題**」

記述式問題 → 「**作文問題**」

問題以外の説明文（大設問等）
→ 「**説明**」

(3)問題の内容を登録する

①問題編集画面が開くので、問題の種類に応じて内容を入力する。

【択一式問題（多肢選択問題）の場合】

多肢選択問題の追加

すべてを展開する

▼ 一般

カテゴリ システムのデフォルト (20)

問題名 本試験 問 1

問題テキスト

問 1 傍線部ア「三字」とはどの三字を指すか、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

デフォルト評点 1

全般に対するフィードバック

IDナンバー

単一または複数解答? 単一解答のみ

☐ 選択肢をシャッフルしますか?

選択肢に番号付けしますか? 番号付けなし

標準インストラクションを表示する No

システム操作手順 3. 手動で新規登録する（選択式記述問題以外）

▼ 答え

選択肢 1	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
正解数(評価)	<input type="text" value="100%"/>
フィードバック	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

〈入力内容〉

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守者が学期終わりに問題を削除するときに漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 本試験 問○」を入力する。
問題テキスト	Word からコピーしつつ、見栄えが PDF と近くなるよう、問題文を入力する。
デフォルト評点	入力不要（「1」のままで良い。）
全般に対するフィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
単一または複数回答？	入力不要（「単一解答のみ」のままで良い。）
選択肢に番号付けしますか？	入力不要（「番号付けなし」のままで良い。） * 番号は選択肢本文に入力するため。
標準インストラクションを表示する	入力不要
選択肢 1～5	Word からコピーして貼り付け、見栄えが PDF と近くなるよう「選択肢①～④の本文の内容（番号つき）」を入力する。
正解数（評価）	選択肢 1 を「100%」、その他を「なし」で作成する。
フィードバック	入力不要
総合フィードバック	入力不要
複数受験	入力不要
タグ	入力不要

システム操作手順 3. 手動で新規登録する（選択式記述問題以外）

【記述式問題（作文問題）の場合】

作文問題の追加

すべてを展開する

一般

カテゴリ システムのデフォルト (20)

問題名 本試験 問6

問題テキスト

☒ ☐

問6 19世紀のパリにおいて都市人口の急増により生じた諸問題と、それに対して都市行政が行った政策について、以下の五つの語句をすべて用いて200字以上、250字以内で説明しなさい。なお、句読点も一字として数える。
 【使用する語句】
 貧困層 コレラ 公衆衛生 第二帝政 都市改造

デフォルト評点 1

〈入力内容〉

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守者が学期終わりに問題を削除するときに漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 本試験 問○」を入力する。
問題テキスト	Word からコピペしつつ、見栄えが PDF と近くなるよう、問題文を入力する。
デフォルト評点	設定不要（「1」のままでよい。）
全般に対するフィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
解答オプション	設定不要（「解答形式」が「HTML エディタ」、「添付を許可する」が「No」になっていれば OK、デフォルトでそうなる。）
解答テンプレート	入力不要
評定者情報	入力不要
タグ	設定不要
コース：科目名 タグ	設定不要

システム操作手順 3. 手動で新規登録する（選択式記述問題以外）

【問題以外の説明文（大設問等）（説明）の場合】

＜入力内容＞

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守が学期終わりに問題を削除するときに漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 大設問」と入力する。 大設問が複数ある場合は「～ 大設問 1」などとする。
問題テキスト	Word からコピペしつつ、見栄えが PDF と近くなるよう、 大設問 を入力する。
全般に対するフィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
タグ	設定不要

⑦入力が終わったら「変更を保存する」をクリックして、登録する。

4. 問題を手動で新規登録する（選択記述式問題）

＊「[手動で登録する科目の一覧](#)」「[手動で登録する科目の試験問題印刷用版下 PDF・Word](#)」は学生課から提供する。

複数の問から1つの問を選択して、記述式で答えるタイプの問題については、以下の構成になるよう、問題を作成する。

- ①問題文【説明】
- ②選択した問番号を答える問題（＝問番号入力欄【穴埋め問題】）
- ③選択した問について記述する問題（＝解答欄【作文問題】）

↓ 選択式記述式問題の最終的な完成イメージ

The screenshot displays a web application for creating descriptive answer tests. The main content area is titled '記述式答案DLテスト（選択問題）'. On the right, there is a list of questions (問1 to 問6) with their respective descriptions. In the center, there is a '解答する問番号' (Question number to answer) field with a dropdown menu showing '1'. On the left, there is a large text area for the answer, with a '解答記入欄' (Answer input field) label. The interface also includes a sidebar menu on the far left with various navigation options like 'ダッシュボード', 'サイトページ', and 'コース'. At the bottom, there are buttons for '一覧保存' (Save list) and '保存して次へ' (Save and next).

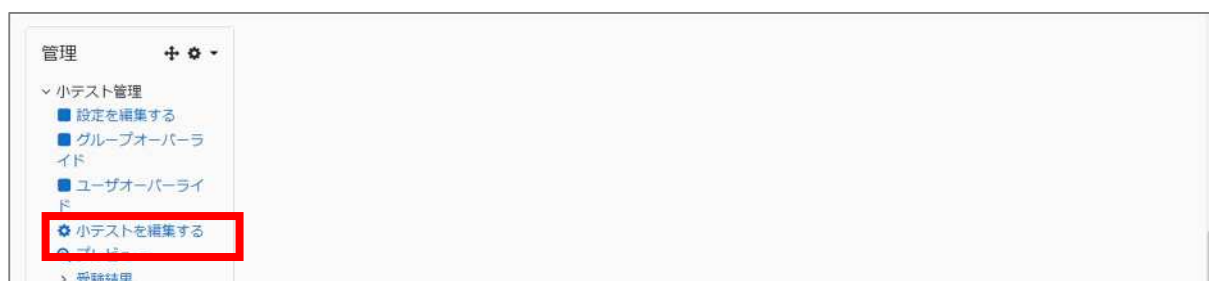
システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

(1)小テスト（単位認定試験）の編集画面を開く

問題を登録したい科目の小テスト（単位認定試験）を開くと、1問も問題が入っていない場合は、下図のような画面が表示されるので、「小テストを編集する」をクリック。



または、画面をスクロールして、左側の「管理＞小テスト管理」から「小テストを編集する」をクリックすることでも、開くことができる。




システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

(2) 選択記述式問題の問題文を登録する

① まずは1 問目として問題文を登録する。「問題を追加する」をクリック。



② すると、問題タイプを訊かれるので、「説明」を選んで「追加」をクリック。



システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

③問題編集画面が開くので、以下の内容（3箇所）を入力する。

＜入力内容＞

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守が学期終わりに問題を削除するとき漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 問題文」と入力する。
問題テキスト	Word からコピーして貼り付け、見栄えが PDF と近くなるよう、問題文の全てを入力する。
全般に対するフィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
タグ	設定不要

④入力が終わったら「変更を保存する」をクリックして、登録する。

システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

(3)問番号記入欄を登録する

①続けて、2問目に「問番号を選択させる問題」を作成する。

「問題を追加する」をクリックしてから、今度は「穴埋め問題」を選択する。

【検証系】Web単位認定試験

練習用科目

単位認定試験 / 単位認定試験 / 1233211 練習用科目 / 単位認定試験【記述式】 / 小テストを編集する

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 (2.2)
 - 1140027 運動と健康 (1.8)
 - 1519042 基礎看護学 (1.6)
 - 1234567 受講者登録の練習

小テストの編集: 単位認定試験【記述式】

問題: 1 | この小テストは公開されています。 最大評点: 0 保存

改ページ調整 複数のアイテムを選択する

ページ: 1

問題を追加する... ランダム問題を追加する...

問題/バンク

カテゴリを選択してください:

システム のデフォルト (6)

コンテキスト「システム」で共有される問題のデフォルトカテゴリ

適用されたタグフィルタはありません。

タグでフィルタする...

検索オプション

- ☐ サブカテゴリの問題も表示する
- ☐ 古い問題も表示する

新しい問題を作成する



【検証系】Web単位認定試験

練習用科目

単位認定試験 / 単位認定試験 / 1233211 練習用科目 / 単位認定試験【記述式】 / 小テストを編集する

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 (2.2)
 - 1140027 運動と健康 (1.8)
 - 1519042 基礎看護学 (1.6)
 - 1234567 受講者登録の練習
 - 1212121 コース登録の練習
 - 8888888 記述式商業小テスト (選択問題)
 - 単位認定試験お試し版 (単一活動版)
 - 1233211 練習用科目
 - 参加者
 - バッジ
 - 評定
 - 単位認定試験【記述式】
 - 9999999 トピックじゃない科目
 - 単文の読み方確認用

小テストの編集: 単位認定試験【記述式】

問題: 0 | この小テストは公開されています。 最大評点: 0 保存

改ページ調整 複数のアイテムを選択する

問題を追加する...

追加する問題タイプを選択する

問題

- ☐ 多肢選択問題
- ☐ O/A問題
- ☐ 記述問題
- ☐ 数値問題
- ☐ 計算問題
- ☐ 作文問題
- ☐ 組み合わせ問題
- ☐ ランダム記述組み合わせ問題
- ☒ 穴埋め問題 (Cloze)
- ☐ シンプル計算問題
- ☐ ドラッグ&ドロップ問題

このタイプの問題は非常に柔軟性がありますが、埋め込み式の多肢選択問題、記述問題および数値問題を作成できる特別なコードを含んだテキストを入力する必要があります。

追加 キャンセル

問題/バンク

カテゴリを選択してください:

1233211 コース登録の練習2 のデフォルト

コンテキスト「1233211 コース登録の練習2」で共有される問題のデフォルトカテゴリです。

適用されたタグフィルタはありません。

タグでフィルタする...

検索オプション

- ☐ サブカテゴリの問題も表示する
- ☐ 古い問題も表示する

新しい問題を作成する...

1233211 コース登録の練習2

カテゴリからランダム問題を追加する:

- ☐ サブカテゴリの問題も含む

1

問題のランダム問題を追加する

ランダム問題を追加する

システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

②問題編集画面が開くので、以下の内容（3箇所）を入力する。

【検証系】Web単位認定試験

管理 ユーザ

練習用科目

単位認定試験 / 単位認定試験 / 1233211 練習用科目 / / 単位認定試験【記述式】 / 問題バンク / 問題 / 穴埋め問題 (Cloze) の編集

ナビゲーション

- 単位認定試験
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - コース
 - 単位認定試験
 - 1760157 初歩からの物理 (22)
 - 1140027 運動と健康 (18)
 - 1519042 基礎看護学 (16)
 - 1234567 受講者登録の練習
 - 1212121 コース登録の練習
 - 8888888 記述式答案DLテスト (選択問題)
 - 単位認定試験お試し版 (単一活動版)
 - 1233211 練習用科目
 - 参加者
 - バッジ

穴埋め問題 (Cloze) の追加

すべてを展開する

一般

カテゴリ: システムのデフォルト (5)

問題名:

問題テキスト:

〈入力内容〉

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守者が学期終わりに問題を削除するときに漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 問番号の選択」と入力する。
問題テキスト	後述する方法で、「問番号入力欄」を入力する。
全般に対するフィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
複数受験	設定不要
タグ	設定不要

【問番号入力欄の入力内容】

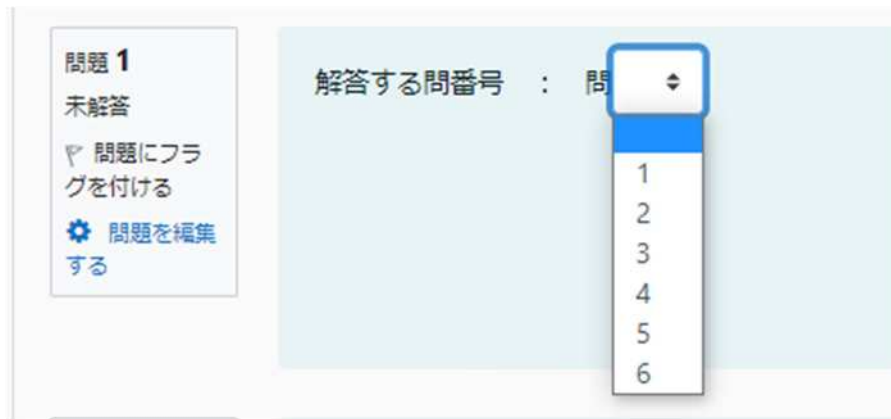
（例：問 1 ～ 6 までである場合）

解答する問番号 : 問{1:MULTICHOICE:%100%1~%100%2~%100%3~%100%4~%100%5~%100%6}

上の例のように、

- ・「解答する問番号 : 問{1:MULTICHOICE: }」の中に、
- ・問の数だけ「%100%**[全角数字]**」と、間に「~」を入力する。
 ＊半角数字だと、択一式の WAKABA 連携用解答データとして出力されてしまうので、必ず全角にすること！

このように入力することで、下のようにプルダウンにより数字を選ぶ問題ができる。



＊「%100%」はその番号を選んだ場合の得点率で、設定必須のため入力している（この場合はどれを選んでも設定された得点が満点入るようにしてある）が、記述式の採点は Moodle 上で行わないため実質%%の間の数字は関係ない。

③入力が終わったら「変更を保存する」をクリックして、登録する。



システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

(4) 解答記入欄を登録する

①最後に、「**解答記入欄**」を作成する。

「問題を追加する」をクリックしてから、「**作文問題**」を選択する。



システム操作手順 4. 手動で新規登録する（選択式記述問題）

②問題編集画面が開くので、以下の内容（3箇所）を入力する。

〈入力内容〉

カテゴリ	「20XX-X 単位認定試験／科目名」に設定する（設定しない場合、運用保守者が学期終わりに問題を削除するときに漏れが生じる可能性がある）。
問題名	「科目コード 科目名 解答入力欄」と入力する。
問題テキスト	「解答入力欄」と入力する。
デフォルト評点	設定不要（「1」のままでよい。）
全般に対する フィードバック	入力不要
ID ナンバー	入力不要
解答オプション	設定不要（「解答形式」が「HTML エディタ」、「添付を許可する」が「No」になっていれば OK、デフォルトでそうなる。）
解答テンプレート	入力不要
評定者情報	入力不要
タグ	設定不要
コース：科目名 タグ	設定不要

⑦入力が終わったら「変更を保存する」をクリックして、登録する。

5. 問題の並び替え・削除

【問題の並び替え】

CSV 登録の科目に説明を後から追加した場合や、問題の追加順を間違えた場合等は、問題を並び替える必要がある。

小テスト編集画面（「管理＞小テスト管理＞小テストを編集する」）で、移動させたい問題の **+** マークをクリックしながら移動させたい場所までドラッグすることで、問題を並び替えられる。


The screenshots illustrate the process of reordering questions in a test editor. The interface is titled "西洋中世史 ('21)" and "小テストの編集: 単位認定試験【記述式】".

First Screenshot: The left sidebar shows the navigation menu. The main area displays a list of questions. A red box highlights a plus icon next to question 1. A red arrow points to the plus icon.

Second Screenshot: The plus icon is being dragged to a new position. A red arrow points to the plus icon.

Third Screenshot: The questions are reordered. Question 1 is now at the top, and question 2 is below it. A red arrow points to the plus icon next to question 1.

【問題の削除】

誤った問題形式の問題を追加した場合や、誤って同じ問題を2回登録した場合は、小テスト編集画面(「管理>小テスト管理>小テストを編集する」)で、各問題の「」マークをクリックすることで不要な問題を削除できる。



Web 単位認定試験
問題登録・確認作業のチェック項目

2024 年 1 月

0. 使用するブラウザ等について

- ・ Google Chrome で確認すること。
（テストバンク室：FireFox（Google Chrome）
（学生課：Edge 数式科目は Safari も）
- ・ 図表の文字の大きさ等、受験者からの可読性を含めて確認するため、ブラウザの拡大表示設定は 100%（拡大なし）で確認すること。

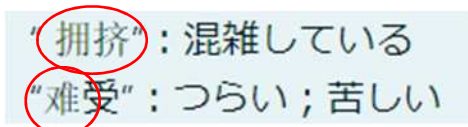
1. 表記ルールとチェック項目

(1) フォント（書体）について

基本的には CSV 登録の際に **フォント設定がない状態で登録される。**

〈中文〉（2科目のみ）

- ・ 「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」に出てくる中文（簡体字）のフォントも「**フォント設定なし**」にしている（ただし、**lang**を設定している）。
- うまく表示されていないフォントがある場合、報告する。



〈数式・化学式・論理記号等〉

- ・ 数式・化学式・論理記号等については、ベタ打ちと TeX による表示が混在している。→ 表示が著しく異なる場合、報告する。

【修正不要なケース】

- ・ 科目内で TeX とベタ打ちが混在している。
→ **問題文内・選択肢内それぞれで/同じ性質の/数字同士・英字同士のフォントが統一されていれば、科目内の表記揺れは許容。**
（例：問題文中の「2つ」の2がベタ打ちで、数式内の「2」が TeX でも許容範囲とする。）

※TeX かどうかは該当部分を右クリックすれば判断できる。右クリックして「数式の設定」等が表示されるウィンドウが出てきたら TeX。



(2)レイアウト等に関すること

- ・版下 word を確認したうえで、明らかに不要な改行が入っている場合は、改行を取り除くなどして、修正する。→簡易修正対応
- ・逆に、改行が入っておらず、問と本文の境目が不明瞭な場合は、改行を入れるなどして、修正する。→簡易修正対応
- ・組み合わせを選ぶ問題で、見出しと選択肢の位置がずれている。
→見出しの前に **スペース（選択肢に合わせ全角又は半角）** を入れて位置を調整する。

例： ～～～組み合わせを、次の①～④から一つ選びなさい。

	A	B	C		A	B	C
①	○○○	○○○	○○○	→	①	○○○	○○○
②	○○○	○○○	○○○		②	○○○	○○○

【修正不要なケース】

- ・行間の幅が不揃い。
→明らかに余計な改行が入っている場合等を除き許容する。

(3)出題内容の抜け漏れ・誤字脱字／衍字

- ・PDF と見比べて、問題の内容に万が一抜け漏れ・誤字脱字があった場合は、PDF データのとおりになるよう、修正する。→簡易修正対応

※版下と揃えない例外：フォント（書体）→(1)参照、読み仮名→(4)参照

(4)読み仮名表記

- ・読み仮名の表記は、小さすぎて読めないことがないよう、ルビ（漢字の上に小さく表記）ではなく、**漢字の後ろに【】で表記する**。一文字ずつの後に読み仮名が出てきてしまう場合は**一単語が一続き**になるようにする。

→うまく表示されていない場合は、報告する。

例：×蒟蒻^{こんにゃく} → ○蒟蒻【こんにゃく】

×放【ほう】送【そう】大【だい】学【がく】

→ ○放送大学【ほうそうだいがく】

- ・【】による読み仮名の表記がある科目には、最初に読み仮名の出てくる箇所の文末に「(※【 】内は、ルビ。以下同じ)」と注釈を追記する。→簡易修正対応

(5)大設問

- ・一つの問題文に対して複数の問がある問題（大設問）だが、一つ目の問に問題文が含まれている。
→版下 word を確認して問題文のみを抜き出し、最初の問の前に説明文として登録する。→簡易修正対応

(6)画像について

〈画像本体のチェック観点〉

- 解答に必要な文字情報が、本文の文字情報と同じくらいの大きさで表示されていること。
- 解答に必要な文字情報が、識別可能であること（判読不能なほどにぼやけていたり、薄かったりしないこと）。
- 解答に必要な画像情報（グラフの色等）が識別可能であること。
→見つけた場合、PDF を基に画像を差し替える。→簡易修正対応

【修正不要なケース】

- ・背景が透過されておらず白い。
→可読性の点から、背景はむしろ白い方が好ましいため修正不要。
- ・版下ではテキストの情報が Web では画像になっている／版下では画像の情報が Web ではテキストになっている。
→あえて画像化／テキスト化しているので、修正不要。

(6-α) 会計系の科目に固有の修正について

〈表の画像化、テキスト化〉

- ・ 会計系の科目（「簿記入門」など）で、CSV では文字列として作成されている表について、受験者の画面サイズによりレイアウトに崩れが出ると解答に支障をきたすと思われる場合は、表を画像化して登録する。

問1 次の①～④の取引に関する仕訳のうちから、正しいものを一つ選びなさい。なお、正しいものがない場合は⑤を選びなさい。

○ ①株式会社豊橋商事の株式1,000株を所有していたところ、1株につき¥300の当金領収証が送られてきた。

(借) 現金	30,000	(貸) 配当金領収証	30,000
--------	--------	------------	--------

○ ②売買目的で購入していた額面¥1,000,000の社債（¥100につき¥97で購入を、¥100につき¥99で売却し、代金は月末に受け取ることにした。

(借) 未収金	990,000	(貸) 売買目的有価証券	970,000
		有価証券評価益	20,000

○ ③建物の模様替え（留本的支出）を行い、その代金¥1,200,000を現金で支払った。

(借) 建物	1,200,000	(貸) 現金	1,200,000
--------	-----------	--------	-----------

○ ④前年度繰越¥300,000の繰上利益剰余金を、本年度に繰上利益剰余金に繰り出す。

→

問1 次の①～④の取引に関する仕訳のうちから、正しいものを一つ選びなさい。なお、正しいものがない場合は⑤を選びなさい。

○ ①株式会社豊橋商事の株式1,000株を所有していたところ、1株につき¥300の当金領収証が送られてきた。

(借) 現金	30,000	(貸) 配当金領収証	30,000
--------	--------	------------	--------

○ ②売買目的で購入していた額面¥1,000,000の社債（¥100につき¥97で購入を、¥100につき¥99で売却し、代金は月末に受け取ることにした。

(借) 未収金	990,000	(貸) 売買目的有価証券	970,000
		有価証券評価益	20,000

○ ③建物の模様替え（留本的支出）を行い、その代金¥1,200,000を現金で支払った。

(借) 建物	1,200,000	(貸) 現金	1,200,000
--------	-----------	--------	-----------

(7) 数式等の表示形式の差異

- ・ 版下（Word）と Moodle とで使用している数式描画ソフトが異なるので、数式の表記方法が異なる場合がある。
→ 数式等の表示に不備がある場合、報告する。

代表的なものと修正方法を以下に示す。

〈数式・化学式・論理記号の脱落・壊れ〉

- 数式や化学式、論理記号については、標準的でない方法により TeX を用いてテストバンクに入力されていた場合、TeX コードの変換が正しく行われず、問題内容が抜け落ちたり、コードがそのまま表示されたりする。そのため、数式や化学式、論理記号を使用する科目については、特に念入りにチェックする必要がある。以下、代表的なパターンをいくつか示す。

◆数式中の日本語

- 「問題解決の数理（' 2 1）」「数値の処理と数値解析（' 2 2）」には、毎学期必ず、日本語（[あ][い][う]など）が含まれる数式が出題されるが、数式を TeX に変換するツールが日本語を含む数式に対応しておらず、**CSV 出力時に TeX コードが正しく変換されない**。そのため以下の方法で修正する。

修正前

<input type="radio"/> ① \leq, \leq
<input type="radio"/> ② \leq, \geq
<input type="radio"/> ③ \geq, \leq
<input type="radio"/> ④ \geq, \geq

→

修正後

<input type="radio"/> ① [あ] $\leq, [い] \leq$
<input type="radio"/> ② [あ] $\leq, [い] \geq$
<input type="radio"/> ③ [あ] $\geq, [い] \leq$
<input type="radio"/> ④ [あ] $\geq, [い] \geq$

修正方法：\$ で囲まれた TeX コードについて、[あ][い][う]部分の前後で TeX コードがいったん途切れるよう、[あ][い][う]部分の前後に「\$ \$」を入力する。

制約 $\$ \{x_{21}\} + \{x_{23}\} + \{x_{24}\} - \{x_{12}\} - \{x_{52}\} = \$ [あ]$

制約 $x_{21} + x_{23} + x_{24} - x_{12} - x_{52} = [あ]$

※上記の方法により修正困難な場合は、「[」を「¥left[」、「]」を「¥right)」として、TeX コード中に[あ][い][う]部分を入れてもよい。

制約条件 $\$ \{x_{(i)} \backslash \text{left[あ } \backslash \text{right]} \{s_{(i)} \sim \sim \sim \backslash \text{left(} i=1, \sim 2, \sim \cdots, \sim n \backslash \text{right)}\} \$$
 $\$ \backslash \text{displaystyle } \underset{i=1}{\overset{n}{\mathop{\sum}} } \{x_{(i)} \backslash \text{left[い } \backslash \text{right]} B. \$$

制約条件 $x_i [あ] s_i \quad (i = 1, 2, \cdots, n)$
 $\sum_{i=1}^n x_i [い] B.$

◆記号の間隔つまり

- ・TeX で表記されている記号は、版下では記号間の幅を調整している場合がある。Web 画面上で記号間の幅が狭く表示され、記号の認識に支障をきたす場合は、同様に幅を修正する必要がある。

修正前

$$|AB|_1$$

→

修正後

$$\|AB\|_1$$

修正方法：下記のコードに修正する。

このとき、 $\|AB\|_1$ の値を求めよ。

◆インテグラル（積分の記号）

修正前

$$mv_2 - mv_1 = \int_{t_1}^{t_2} f dt$$

インテグラルが小さい

修正後

$$mv_2 - mv_1 = \int_{t_1}^{t_2} f dt$$

インテグラルが大きく

修正方法： $\$$ で囲まれた TeX コードの中のインテグラルを表す TeX コード「 \int 」の直前に「 \displaystyle 」というコードを書き足す（直後に半角スペースを空ける）。
 + インテグラルを表す TeX コード「 \int 」の直後に「 \limits 」というコードを書き足す（直後は半角スペースを空ける）。



※一般的には、「 \limits 」を付けた場合に添え字が上下になり、付けなければ右側に表示されるが、Moodle の仕様では、上記方法により正しい表示となる（ \displaystyle も全体の冒頭ではなくピンポイントで \int の直前につけなければならない）。

(8)文字装飾

〈下線の補記〉

- ・択一式作問時のルールとして、間違いを選択させる設問（例：「誤っているものを一つ選びなさい」）や、複数の正答選択肢がある設問（例：「二つ選びなさい」）は、指示文に下線を引いて強調することとしているが、テストバンクでの入力方法によっては、CSV 出力する際に下線表記が無くなる場合がある。そのため、版下と見比べて下線表記が無くなっている場合は、下線を補う。→簡易修正対応

〈傍点の表記変更〉

- ・版下において、下線ではなく傍点により強調が行われている場合があるが、CSV 出力される際にその情報は無くなってしまい、かつ、傍点についてはどのような方法で補っても特定のブラウザ（具体的には FireFox）で表示されないので、傍点ではなく、太字などによる強調に置き換える。→簡易修正対応

〈太字／斜体の表記補記〉

- ・版下において、下線ではなく太字／斜体により強調が行われている場合があるが、CSV 出力される際にその情報は無くなってしまうので、版下と見比べて太字強調がなくなっている場合は、太字／斜体にする。→簡易修正対応

〈枠囲み文字の表記変更〉

- ・穴埋め問題等で、版下において、アルファベットやアイウエオの記号を四角い枠で囲んである場合があるが、表記が崩れてしまった場合は、代替表記法として、「[あ]」のように、「[]」で囲む。→簡易修正対応

〈下付き文字、上付き文字の補記〉

- ・下付き文字や上付き文字について、CSV 出力される際にその情報が無くなってしまう場合があるので、見つけたら下付き文字や上付き文字に直す。
→簡易修正対応

要修正箇所連絡票

の欄を記入

記入日：

科目コード		出題形式	
科 目 名			

■要修正情報

不備内容	コード	不備内容
該当箇所	問番号	選択肢番号

修正前：

●

修正後（あるべき状態）：

●

学生課 追記欄	
------------	--

要修正箇所連絡票

記入日： 2023/6/5

の欄を記入

科目コード	1570277	出題形式	択一
科 目 名	データ構造とプログラミング（' 1 8）		

■要修正情報

不備内容	コード	不備内容
	1	フォント混在/相違
該当箇所	問番号	選択肢番号
	2, 5, 12, 13, 15, 16, 17	

修正前：

- 問2 $\log_2(100) \approx 6.643856, \log_2(800) \approx 9.643856$ だけフォントが異なる
 - 問5 `push` x は, データ x だけ異なる
 - 問12 「AVLツリー
さがなるべく
る。 n 個のノ
」 字体が異なる
 - 問13 $n(h)$ は、高さ h のAVLツリー 字体が異なる
 - 問15 `mod` `mod` ほか、複数個所にわたり字体が異なる
 - 問16 x をキーの値, m の値を7として, ほか、複数個所にわたり字体が異なる
 - 問17 階乗 (`factorial`)
関数 $f(n)$ ほか、複数個所にわたり字体が異なる

修正後（あるべき状態）：

- Tex、ベタ打ち混在のため書式を統一してください。

学生課
追記欄

要修正箇所連絡票

の欄を記入

記入日: 2023/5/30

科目コード	1554930	出題形式	択一
科目名	日本文学の名作を読む (' 1 7)		

■要修正情報

不備内容	コード	不備内容
	8	ルビ表示不備
該当箇所	問番号	選択肢番号
	1, 3	1 : ② 3 : ③④

修正前:

● ルビ表示不備

問一 『伊勢物語』について述べた次の①～④の中から、正しいものを一つ選べ。

- ①『伊勢物語』は、「前期物語」の中の「作り物語」に分類されている。
- ②在原業平は、自分より年下で、婿に当たる紀有常と、深い友情で結ばれていた。
- ③『伊勢物語』第八十二段の「世の中に絶えて桜の^な無かりせば春の心は^{のど}長閑けからまし」とう歌は、惟喬親王が詠んだ歌である。
- ④『伊勢物語』第八十四段の和歌で詠まれている「^さ避らぬ別れ」とは、死別のことである。

問三 『源氏物語』続編について述べた次の①～④の中から、正しいものを一つ選べ。

- ①続編には匂宮と薫という二人の貴公子が登場するが、「年立」は薫の年齢を基準として作られている。
- ②松浦武四郎は、匂宮巻で詠まれている匂宮の歌を、ほぼそのまま、自らが作った書斎の^{かべ}「壁^{がき}書」に書き記している。

修正後（あるべき状態）:

● 下記/下図の状態へ修正をお願いいたします

- ・無【な】かり ・長閑【のど】けからまし ・避【さ】らぬ
- ・壁書【かべがき】

学生課
追記欄

要修正箇所連絡票

の欄を記入

記入日： 2023/6/2

科目コード	1529706	出題形式	択一
科目名	知覚・認知心理学（'23）		

■要修正情報

不備内容	コード	不備内容
	10	その他
該当箇所	問番号	選択肢番号
	5	②

修正前：

● 設問分中『シータ』 WEB上q 版下上θ

事象の共有です。

設問文中に記載されている『θ』について

版下ではqと入力後、フォント設定（Symbol）にてθへ変換しているようです。

問 5 次の①～④のうちから、正しいものを一つ選べ。

- ①覚えた直後よりも一定時間経ってからのほうがよく思い出せる現象のことをメモリーリプレイという。
- ②記憶の定着には睡眠時の脳活動も関わっており、REM睡眠時には起きているときの海馬の活動で見られる脳波（q波）

問 5 次の①～④のうちから、正しいもの

- ① 覚えた直後よりも一定時間経ってからのほうがよく思い出せる現象のことをメモリーリプレイという。
- ② 記憶の定着には睡眠時の脳活動も関わっており、REM睡眠時には起きているときの海馬の活動で見られる脳波（θ波）が出現する。

エディタ比較の際、どちらも『q』で表示されます。

修正後（あるべき状態）：

● あるべき状態判別できず

学生課 追記欄	
------------	--